

提出 順番	No. 7	令和 2 年 2 月 20 日 午前・午後 11 時 00 分
----------	----------	------------------------------------

令和 2 年 2 月 20 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 野原 恵子 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>誰もが自分らしく生きられるジェンダー平等の推進を</p>	<p>いま、ジェンダー平等は、国連でも位置づけられ世界的な課題となっています。多様な性を持つ当事者が、生きづらさを発信するようになり、性は男女の二つにはっきり区分できるものではなく多様であることも明らかになってきました。LGBTなど多様な性・ジェンダーを利用した差別・排除・分断が社会のなかに根強くありますが、このような意識を変え「個人の尊厳」を尊重し公平で公正な社会を目指すのがジェンダー平等です。</p> <p>日本でも「ジェンダー平等」を目標に掲げる持続可能な開発目標（SDGs）の学習が、2020年度から小学校の学習指導要領にも位置づけられます。町の「第2期幕別町子ども・子育て支援事業計画」の素案にもSDGsの視点を取り入れ、各種施策を推進していくとしています。</p> <p>スイスの世界経済フォーラムが、毎年12月に各国男女の格差を数値化しジェンダーギャップ指数を公表しています。2019年の日本の順位は、153か国中121位でG7の中で最下位です。特に経済・政治参画の分野で著しい遅れがあります。日本は発達した資本主義国でありながら、世界の到達から遅れた「ジェンダー平等後進国」となっています。</p> <p>以下、次の点について伺います。</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 政治・経済への女性参画が遅れている。町の管理職の男女比は。附属機関の委員の女性委員の登用割合は。</li> <li>2 子どもを育てていくために父親の育児参加が求められる。職員の育児休暇の男女別取得人数と日数は。</li> <li>3 ジェンダー平等の視点から作られた男らしさ・女らしさの認識を克服するための啓発を。</li> <li>4 公営住宅の入居や病院での手術の同意など、親族同様の扱いを受けることが可能になる「同性パートナーシップ制度」の導入を。</li> <li>5 専門知識を持つ相談員の配置など相談窓口の充実を。</li> </ol>